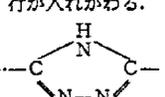
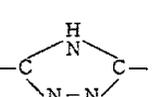


- 21) 高田 弘他: 系統信号方式による街路交通制御に関する一考察, 土木学会論文集, No.124, 昭和40年12月
- 22) 尾崎章太郎他: 交通流の解析, 機械試験所報告 第54号 1965年3月
- 23) 越 正毅: 信号系の最適オフセットパターンの近似解. 生産研究, 昭和41年3月, 研究速報
- 24) 猪瀬 博他: 一連の交差点における交通流の待合せおよび信号制御. 東大工学部総合試験所年報 第24巻第1号 (1965)
- 25) F. V. Webster: Delays at Traffic Signals: Fixed-Time Signals, Road Research Laboratory, Research Note 2374
- 25) 井上広胤: 車両感知器とその評価, 交通工学, 昭和42年5月
- 27) John T. Morgan, John D. C. Little: Synchronizing Traffic Signals for Maximal Bandwidth, JORSA Dec. 1964
- 28) A. Chan: Synchronization of Traffic Signals in Grid Networks, IBM Journal, July 1967
- 29) 坂井利之, 長尾 真: 電子計算機を用いた交通網地図の記憶と処理, 電気通信学会誌 第40巻4号, 昭和42年4月
- 30) 猪瀬 博他: 道路交通管制, 電気学会誌 Vol. 86~11, NO. 938, 11/66
- 31) 猪瀬 博他: 道路網における信号機群制御の一方式, 電気学会誌 第87巻第949号, 10/67
- 32) 猪瀬 博他: 道路網における交通流制御, 東大総合試験所年報 第24巻2号 (1966)
- 33) 猪瀬 博他: 巨視的交通流モデルに基づく道路交通制御の理論, 電気学会誌 第87巻第947号, 8/67
- 34) 越 正毅: 交通信号の系統制御オフセットパターンの一解法, 土木学会論文集第147号 (昭42.11)
- 35) 越 正毅: 広域交通制御における信号オフセットのプログラム形成のひとつの方法, 生産研究 第20巻第3号 (昭和43年3月)
- 36) 越 正毅: 広域交通制御のひとつの可能な方法, 生産研究 第20巻第1号 (昭和43年1月)
- 37) 越 正毅: 広域交通制御の現状, 土木学会誌 52-9 Sept 1967
- 38) J. Almond, R. S. Lott, The Glasgow Experiment (ii) Implementation and Assessment
- 39) 広域交通信号制御の研究報告書 (NO. 3), 交通工学研究会, 昭和43年3月
- 40) 越 正毅, 坂下雅美: 全感応交通信号の容量特性, 生産研究 第20巻第8号 (昭和43年8月)

正 誤 表 (9月号)

ページ	段	行	種 別	正	誤
6	右	下6~7	3 表紙説明 本 文	(本文 p. 1 参照) 全容積は $1.37 \times 10^{11} \text{ m}^3$ ,	脱落 全容積は $1.37 \times 10^8 \text{ m}^3$ ,
10	左	下1~2	表 3	泡沫相 (B)(%) 0.90 0.45	泡沫相 (B)(%) 0.95 0.95
11	右	下11	文 献	*海水中のウラン	*海水中のウラン
"	"	下2	"	---Ion Exchange	---Ion Exchange
12	"	"	英文題名	---Industrial Materials	---Industrial Material
"	"	"	英文副題名	---Polybenzimidazole---	---Polybenzimidazole---
"	左	6	本 文	.....熱変	.....熱変
14	"	1~3	"	} 14 ページ左段 1~3 行と 15 ページ左段 1~3 行が入れかわる.	
15	"	1~3	"		
14	右	"	図 2	 トリアゾール	 トリアゾール
15	左	下11	本 文	り 強度は 0.7 g/den, .....	り 強度は 0.7 g/den, .....
"	"	下5	"	.....として, シュウ酸, .....	.....として, ショウ酸, .....
17	"	3	"	.....高分子	.....高分子
18	右	"	図2, 4	図2と図4が入れかわる	
"	"	"	図 3	理論曲線固定ロール 理論曲線回転ロール	理論曲線回転ロール 理論曲線固定ロール
25	左	11	本 文	..... = M (1)	脱落
"	"	16	"	今簡単のため M が常数で,	今簡単のため $\mu$ が常数で
"	右	下4	"	で, $\lambda = 2\pi/T_R$ は横揺れの.....	で, $\lambda = 2\pi/T_R$ の横揺れの.....
26	"	"	図 5	$M_{t\theta}$	$M_{t\theta}$
27	"	下10	本 文	---Mathieu 方程式であるが,	---Mathieu 方程式であるが,
28	"	"	"	Fig. 1 と Fig. 2 の説明文が入れかわる	
"	右	"	Table I	in rotations about [011]	in rotations about [110]
29	左	1	本 文	取扱わなければならない.	取扱わなければならない.
"	右	22~23	"	このような擬対応格子点	このような擬対応格子点.